



2021年12月24日 (R3-013)

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

雷サージ試験法講習会を開催します

この度、地方独立行政法人岩手県工業技術センター（理事長 木村卓也）では、公益財団法人 J K A の補助(※)により、EMC評価ラボに設置している雷サージ試験器を最新機種に更新し、最新の国際規格である IEC61000-4-5 Ed. 3 に対応するほか、リモートソフトウェアを用いた複数条件の自動切換え等にも対応いたしました。

つきましては、最新の雷サージ試験規格や試験システムについて解説する講習会を開催いたします。

講習会名	雷サージ試験法講習会
日時	令和4年1月27日(木) 1回目：10:30～12:00 (10:00 受付開始) 2回目：13:30～15:00 (13:00 受付開始)
会場	岩手県工業技術センター 小ホール(本館1階)およびEMC評価ラボ
主催	地方独立行政法人岩手県工業技術センター [協力]株式会社ノイズ研究所
対象	・電気電子機器関連企業の設計開発、品質保証に携わる方 ・EMC試験に興味をお持ちの方 など ※雷サージ試験を実施する予定がある方は特に参加をお勧めします。
参加費	無料
定員	各回10名 ※定員になり次第締切とさせていただきます。
内容	①雷サージ試験規格(IEC61000-4-5 Ed. 3)および試験方法 ②新試験装置(LSS-6330-B63 + α)でできること ③実機操作方法の説明(シールド室にて実演)
申込方法	ホームページの案内文に記載の方法にて要申込 申込締切：令和4年1月24日(月)(先着順)

※本設備は、公益財団法人 J K A 2021年度「公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業」により導入いたしました。

- ◆ 新型コロナウイルス対策として会場の換気、距離を取った座席配置、手指消毒用アルコールの設置等を行ったうえで開催いたします。ご参加いただく皆様にはマスクの着用、手洗い等感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。
- ◆ 本セミナーは、厚生労働省「地域活性化雇用創造プロジェクト」の一環として開催するものです。

この内容へのお問い合わせ先
担当：電子情報システム部 野村
電話：019-635-1115 E-mail：emc@m01.pref.iwate.jp



雷サージ試験器を更新しました



雷サージ試験器は、落雷電流による大地の電位変動や屋外の電力線、信号線に誘導された「高エネルギーの誘導雷ノイズ」を模擬的に発生し、電子機器の耐性を評価する試験器です。

試験器更新により、最新の国際規格である「IEC61000-4-5 Ed. 3」に対応可能になりました。

■ 概略仕様

メーカー・機種	(株)ノイズ研究所 LSS-6330-B63
サージ波形	1.2/50 μ s - 8/20 μ s コンビネーション (IEC 61000-4-5 Ed.3) 10/700 μ s - 5/320 μ s コンビネーション (IEC 61000-4-5 Ed.3) RING WAVE 100kHz (ANSI IEEE62-45(2002))
出力電圧	0.5kV ~ 6.7kV \pm 10% (RING WAVE は0.25kV ~ 6.6kV \pm 10%)
出力極性	正/負
短絡電流 (出カインピーダンス)	1.2/50 μ s 波形 : 250A ~ 3350 A \pm 10% (2 Ω \pm 10 %) 10/700 μ s 波形 : 12.5A ~ 167.5A \pm 10% (240 Ω \pm 10 %) RING WAVE : 8.3 ~ 550A \pm 10% (12 Ω \pm 20% or 30 Ω \pm 20%)
EUT用電源ライン 電力容量	AC 600V / 63A MAX 50/60Hz DC125V/63A MAX ※実際の最大値はCVCF出力に依存
外形寸法/質量	サージ発生部 : W430 × H371 × D530 mm / 約50 kg 重畳出力部 : W430 × H695 × D686 mm / 約135 kg
その他	各種コンセントボックス、3P/5P重畳出力用端子台 高速通信線(LAN等)重畳ユニット 制御PCおよびソフトウェア 被試験体用安全防護箱